

H61

漢方製剤

日本標準商品分類番号	
875200	
承認番号	(61AM)第4142号
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年10月

- *2017年4月改訂(第4版)
- *2007年5月改訂

*貯法：気密容器、室温保存
 (「取り扱い上の注意」の項参照)
 *使用期限：容器、外箱に表示

本草 桃核承気湯エキス顆粒-M

**◇組成・性状

販売名	本草 桃核承気湯エキス顆粒-M	
組成	本品7.5g中(3包中) 日局トウニン…5.0g 日局ダイオウ…3.0g 日局ケイヒ…4.0g 日局ボウショウ…2.0g 日局カンゾウ…1.5g より製した水製乾燥エキス2.3gを含有する。	
	添加物	乳糖水和物、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、ステアリン酸マグネシウム
性状	剤形	顆粒剤
	色	淡かっ色
	におい	特異なにおい
	味	初めわずかに苦く、後にやや甘い
	識別コード	H61

◇効能・効果

比較的体力があり、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症：

月経不順、月経困難症、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状(頭痛、めまい、肩こり)

◇用法・用量

通常成人は1日7.5gを3回に分割し食前又は食間に経口投与する。

なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

◇使用上の注意

(1)慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- 1)下痢、軟便のある患者[これらの症状が悪化するおそれがある。]
- 2)著しく胃腸の虚弱な患者[食欲不振、胃部不快感、腹痛、下痢等があらわれることがある。]
- 3)著しく体力の衰えている患者[副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。]

(2)重要な基本的注意

- 1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 2)本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意し、異常が認められた場合には投与を中止すること。
- 3)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複

に注意すること。ダイオウを含む製剤との併用には、特に注意すること。

- 4)ダイオウの瀉下作用には個人差が認められるので、用法・用量に注意すること。

(3)相互作用

併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
①カンゾウ含有製剤	偽アルドステロン症があらわれやすくなる。また、低カリウム血症の結果として、ミオパチーがあらわれやすくなる。 (「重大な副作用」の項参照)	グリチルリチン酸は尿管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる。
②グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤		

(4)副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

1)重大な副作用

- ①偽アルドステロン症：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察(血清カリウム値の測定等)を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。
- ②ミオパチー：低カリウム血症の結果としてミオパチーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢痙攣・麻痺等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

2)その他の副作用

	頻度不明
過敏症 ^{注1)}	発疹、発赤、痒痒等
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛、下痢等

注1)このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

(5)高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているため減量するなど注意すること。

(6)妊婦、産婦、授乳婦等への投与

①妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。〔本剤に含まれるダイオウ（子宮収縮作用及び骨盤内臓器の充血作用）、ボウショウ（子宮収縮作用）、トウニンにより流早産の危険性がある。〕

②授乳中の婦人には慎重に投与すること。〔本剤に含まれるダイオウ中のアントラキノン誘導体が母乳中に移行し、乳児の下痢を起こすことがある。〕

(7)小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。〔使用経験が少ない〕

(8)その他の注意

本剤にはボウショウが含まれているので、治療上食塩制限が必要な患者に継続投与する場合は注意すること。

***◇取扱い上の注意**

本品の品質を保持するため、直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管し、開封後は湿気に注意して、フタを十分に閉める等、取扱いに注意すること。

◇包装

500g 2.5g×294包 2.5g×42包

***◇文献請求先**

本草製薬株式会社 学術部

〒468-0046 名古屋市天白区古川町125番地

TEL 052-892-1287

FAX 052-895-4928